

# 筑波大学SGU事業 <タイプA> 「トランスボーダー大学がひらく高等教育と世界の未来」

## INPUTS

## OUTPUTS

## OUTCOMES - IMPACTS

### Inputs

#### SGU予算

- (物品費)
  - 科目ジュークシステム
  - ハードウェア購入 etc.
- (人件費・謝金)
  - 学位プログラムコーディネイト教員、講演者謝金 etc.
- (旅費)
  - CiCパートナー大学への訪問・打ち合わせ、交流プログラム引率 etc.
- (その他)
  - 学位プログラムパンフレット、広報ウェブ作成、システム保守、文書翻訳委託 etc.

#### 自己財源

- 【運営費交付金】
  - 本学独自の海外留学支援事業「はばたけ！筑大生」
  - 教職員給与 etc.
- 【関連事業】
  - 博士課程リーディングプログラム、大学の世界展開力強化事業、研究大学強化促進事業、開発研究センター事業、Campus-with-Campus事業

### Activities

- Campus-in-Campus (CiC) 協定によるトランスボーダーな教育研究環境の創出
- 科目ジュークボックスによる授業科目の単位互換の推進
- 教育研究ユニット招致による世界トップレベルの共同研究
- JD/DDプログラムの推進
- 短期派遣・受入プログラム拡充
- CiC協定校との学生・教職員の相互交流の量的拡大・質的充実
- 国際互換性のある学位プログラム制への移行
- IB, SGHに対応した入試改革
- 学生の外国語力の向上
- 留学支援体制の充実
- 年俸制・テニュアトラック制の推進
- 混合給与・外国人教員の戦略的採用の拡充
- 外国人・女性の働きやすい環境づくり
- グローバル化対応の事務職員の育成
- 教育・研究力強化の観点から世界大学ランキングの向上に向けた調査・分析

### Outputs

2013年 → 2023年

- ✓ CiC協定校の数  
0校 → **13校**
- ✓ 科目ジュークボックスの外国語による授業科目数  
0科目 → **1000科目**
- ✓ 科目ジュークボックスの学位取得可能なコース数  
0コース → **12コース**
- ✓ 日本人の留学経験者:  
3.8% → **30.7%**
- ✓ 外国語による授業科目  
16.8% → **23.1%**
- ✓ 外国語のみで卒業できるコース  
19.8% → **28.3%**
- ✓ TOEFL550点以上の学生  
6.8% → **32.2%**
- ✓ 外国人留学生の数  
1,886人 → **3,500人**
- ✓ 外国人留学生の割合:  
11.0% → **20.5%**
- ✓ 外国人教員等:  
24.9% → **52.2%**
- ✓ 外国人研究者等の受入れ  
1,166人 → **2,000人**
- ✓ 年俸制(教員)  
11.0% → **40.0%**
- ✓ 外国語力基準を満たす専任職員数  
9.0% → **37.7%** ... etc.



Long-term 世界に存在感を放つフロントランナーへ

Short-term

#### 教育力強化

- 学生の多様性と流動性の向上
- 国際的互換性のある教育システム
- 社会のニーズに応える人材育成

#### 研究力強化

- 多様な分野の強化と協働
- イノベーション型研究の推進
- 国際共同研究の推進

#### ガバナンス改革

- 包括的国際化の実現
- 学長のリーダーシップの下に学内リソースを集約
- 世界の教育研究リソースを活用

国境や地域を越える

学問分野のボーダーを越える

社会とのボーダーを越える

人の役割のボーダーを越える

組織のボーダーを越える

筑波大学の理念とミッション  
「開かれた大学」

地球規模課題の解決に向けた知の創造とこれを牽引するグローバル人材の育成

